

公表：平成 5 年 12 月 5 日

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービス  
クレヨン フジノ

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			相談室も開放しています。	活動内容に応じて部屋を分けるなど適切な対応を心がけていきます。
	② 職員の配置数は適切であるか	5			適切な人員を配置しています。	指定基準にプラス1名以上の職員を配置しています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5			安全第一で環境整備を行っています。	玄関前の階段は予算上バリアフリーは出来ないが、施設内は段差を無くしています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5			毎月の打ち合わせや必要に応じて打ち合わせを行い、目標設定と振り返りを行います。	速やかにわかりやすく情報共有を行っています。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			保護者様向け評価表を使いアンケートを実施し、保護者様の意向等を把握し業務	保護者様のご意見以外にも改善が必要な時は速やかに対応していきます。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			ホームページにて公開しています。	保護者より頂いたご意見を把握し必要に応じて速やかに改善につとめてい
	⑦ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			外部研修に積極的に参加しています。	研修内容をいかしているように心がけていきます。
適切な支援の提供	⑧ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			保護者様よりヒヤリングを実施した情報を基にニーズや課題を取り入れ、支援計画に反映	普段より保護者様や保育園の先生からもこまめにヒヤリングし支援
	⑨ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			ツールを使用しています。	ツールを使用し必要な支援に反映していきます。
	⑩ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			職員全員で行っています。	職員で情報を共有しながら行なっていきます。
	⑪ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			朝礼・終礼・打ち合わせにて状況に応じてスケジュールを変	季節に沿った制作や活動の中で新しい経験を増やしていきける様に柔軟に対応
	⑫ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			平日と長期休暇それぞれで設定しています。	設定後に検討し改善の必要性がある場合は適宜行なっていきます。
	⑬ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			個別にその子に合わせた支援計画を作成しています。	個別活動と集団活動を組み合わせながら児童合わせた支援計画を作
	⑭ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			共有ノートや各自の役割を確認する時間を設けています。	柔軟に対応できるように情報の共有をこまめに行なっていきます。
	⑮ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			その日の振り返りを行います。スタッフ間で情報共有を行いPCの個別の引継ぎ事項にも、残して	PCにて引継ぎ事項周知や打ち合わせで更に振り返りを徹底して支援にいかしていきます。
	⑯ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			こまめに記録をとることを心がけて話し合いをしています。	記録を基に支援計画の適合性を図りアセスメントをして支援につなげてい
	⑰ 定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			評価表の作成やモニタリングを実施し見直しの必要性を判断しています。	モニタリングの情報を共有し職員間でのアセスメントも行っています。
⑱ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			家族支援は連絡や送迎時に玄関先や事業所内での面談や電話にて行い関係機関とは主に電話にて情報共有を行って	ガイドラインに沿えるように心がけ、家族支援や必要に応じて関係機関との連携も行っています。	
連携	⑲ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			児童発達支援管理責任者が参加しています。	会議の情報を職員間で共有し意義のあるものに行なっていきます。
	⑳ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5			学校のホームページや時刻表を毎週確認し不明点は送迎時や電話で確認しています。	送迎時に学校と情報共有を心がけています。
	㉑ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		5			現在対象者はいないが、今後そのような場合は関係機関と連携していきます。
	㉒ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5			可能な限り支援計画等で情報共有を行っています。	共有内容を基に万全な体制で移行が行えるように努めていきます。

	⑳	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5			現在対象者はいないが、今後そのような場合は情報を提供していきます。
	㉑	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5		児童発達支援センターの研修に参加し定期的に訪問頂き助言を頂いています。	これからも助言頂いた内容を共有し反映していきます。
	㉒	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5			保護者様によっては、難色を示す方もいるため、今後慎重に検討していきたいと思えます。
	㉓	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5		南区子ども部会に参加しています。	南区子ども部会に参加しています。
	㉔	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		連絡帳・ライン・送迎時に情報を共有するように心がけています。	保護者様と情報を共有しながら相談しやすい雰囲気づくりに努めています。
	㉕	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5			機会を見て茶話会が再開された際に議題として実施します。
保護者への説明責任等	㉖	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5		契約時に詳しく説明を行っています。	今後も分かりやすく正確な説明を心がけていきます。
	㉗	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5		別途時間を設けて個別に対応しています。	具体的にわかりやすく伝わりやすい様に心がけていきます。
	㉘	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5			機会を見て定期的に茶話会を実施し、保護者同士の連携を支援していきます。
	㉙	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		時間を設けて迅速に対応しています。	今後も迅速な対応や丁寧な聞き取りを心がけていきます。
	㉚	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5		月に1度お便りを発行し保護者様へ配布しています。	お便りを通して活動の様子や情報をわかりやすく発信していきます。
	㉛	個人情報に十分注意しているか	5		契約時に個人情報保護の説明を行い書類を作成し同意を得ている。	守秘義務の周知徹底やシュレッダーを活用し個人情報の流出や資料などの取り扱
	㉜	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5		その子の特性に応じたツールを使用し意思疎通を図り、保護者様とは連絡帳や送迎時やラインを使い確実に伝わる様	各自に合ったツールを使用し確実に情報が伝わるように心がけていきます。
非常時等の対応	㉝	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5			機会を見て検討していきます。
	㉞	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5		各マニュアルについて保護者様へは、お便りにて周知しています。	緊急時にスムーズに連絡が取り合えるようにライン等を活用していきます。
	㉟	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5		災害・火災・地震訓練を定期的に行っています。	緊急時を想定しやすい様な説明を行っています。
	㊱	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5		可能な限り研修会へ参加しています。	研修会の内容を共有し虐待防止を徹底していきます。
	㊲	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5		身体拘束は行っていません。	身体拘束は行っていません。
	㊳	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5		保護者様より指示を頂いたり、検査表の写しを頂くこともあり	指示通りに対応できるよう意識していきます。
	㊴	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5		ヒヤリハット事例集を作成し共有しています。	事例集を用いた検討会を行えるように検討していきます。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。